

平成 25 年 4 月 2 日

各 位

会 社 名 ケネディクス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 宮島大祐  
(コード番号:4321 東証 1 部)  
問い合わせ先 執行役員経営企画部長 田島正彦  
電 話 番 号 (03)3519-2530

**DHL サプライチェーンマルチユーザー型ハブ施設**  
**「相模原ロジスティクスセンター」に関する記者説明会コメント**

本日、DHL サプライチェーン株式会社主催の事業戦略記者説明会が開催され、当社は新規物流開発のパートナーとして伊藤忠商事株式会社とともに招待されました。当該説明会では、当社代表取締役社長の宮島大祐が相模原ロジスティクスセンター開設プロジェクトについて、下記の通りコメントを発表しましたので、お知らせします。

当社は伊藤忠商事株式会社をはじめとした国内外の機関投資家とのファンド組成を通じて BTS 物流センター開発に注力してきましたが、今般のプロジェクトを契機として優良グローバル企業である DHL サプライチェーン株式会社及び伊藤忠商事株式会社との関係を一層緊密化し、物流ビジネスの充実を図る所存です。

記

■当社代表取締役社長 宮島大祐コメント

私は、ケネディクス株式会社代表取締役社長の宮島と申します。本日は、事業戦略記者説明会へお招き頂きまして、誠にありがとうございます。今回、DHL サプライチェーン様の物流施設開発プロジェクトに関しまして、弊社はパートナーとして参加させて頂いておりますが、今回このような運びとなりましたのは、ひとえに、DHL サプライチェーン株式会社様、伊藤忠商事株式会社様との緊密な連携による賜物であると思っております。

まず、僭越ながら、私どもケネディクスについて簡単にご説明いたしますと、私どもは東証1部上場、独立系の不動産アセットマネジメント企業で、不動産投資家様から資金をお預かりし、不動産に投資、運用するという業務を行っております。また、本プロジェクトのように、事業会社様に、不動産金融の観点からさまざまなご提案をさせて頂き、その事業展開のお手伝いをさせて頂くことも多くございます。

特に、物流施設関連につきましては、伊藤忠商事様等国内外の機関投資家との不動産開発ファンドの組成を通じて **BTS** 物流センター開発に注力しております。今回の物流センター開発におきましては、不動産仲介会社様や、金融機関様によるご紹介、不動産オーナー様による直接の不動産売却のお申し出、他ファンド運用企業様からの売却案件ご紹介等、非常に多くの方々からのご協力を得られた結果、当社は、物流ポテンシャルが高い土地情報を頂戴することが出来ました。また建物計画に関しましても、新日鉄住金エンジニアリング株式会社様のご協力を得ながら、長期でご使用戴くべく、なるべくテナント様からのニーズを図面に盛り込みまして、オリジナルの物流開発計画を、競争力のある賃料提案とともに、ご提案をさせて頂きました。

その結果、今回の **DHL** サプライチェーン様の相模原物流センターにつきましては、10社近く参加したコンペの中で、高いご評価を戴き、最終的にパートナーとして選定していただきました。

こうした、当社に対する非常に多くの協力企業様の存在と、総合的で且つテナントのニーズにあった柔軟なご提案が弊社の強みであり **DHL** サプライチェーン様から特にご評価戴いた点であると自負しておりますが、弊社と致しましては、**DHL** サプライチェーン様の第 2、第 3 の **BTS** 物流センター開発のお手伝いを通じて、今後とも **DHL** サプライチェーン様の物流ビジネス拡大のサポートをさせて頂ける様、万全の体制で取り組ませて戴きたいと思っております。

以上